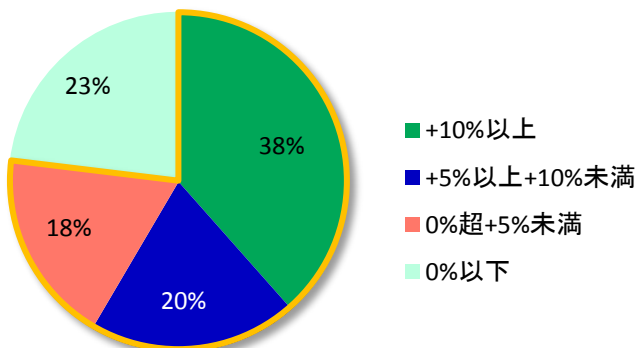


## 米国銀行の2019年第3四半期の決算概要

10月に入り、米国銀行の2019年第3四半期の決算発表が続いていますが、22日現在、米国銀行株式指数を構成する107銘柄のうち約6割の銀行が決算を発表しています。すでに決算を発表した銀行のうち、前年同期比で7割超が増益、さらには8割超の銀行が市場予想を上回る結果となっています。また、9割超の銀行において貸出残高の拡大を示しています。こうした堅調な銀行の決算の一方で、バリュエーションは長期的に見て割安な水準にあることから、引き続き、米国銀行には魅力的な投資機会があると考えられます。

## 米国銀行株式の2019年第3四半期の決算概要

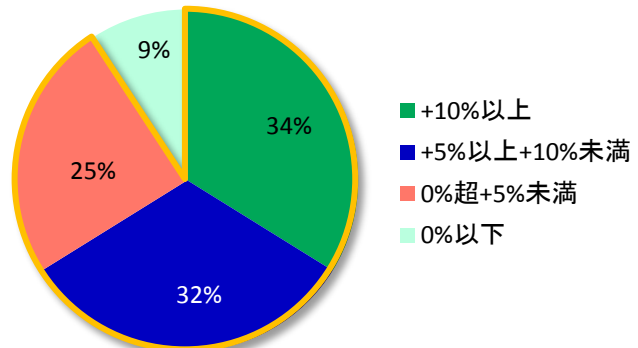
米国銀行株式指数構成銘柄の  
EPS(1株当たり純利益)増減率(前年同期比)の内訳



EPS増減率平均 : **+8.4%**

\* 四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

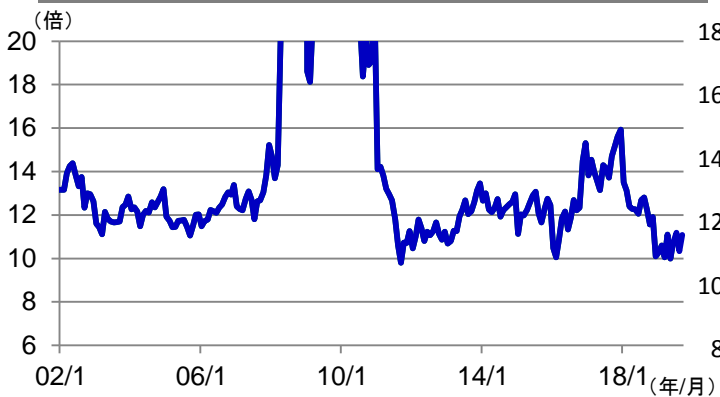
米国銀行株式指数構成銘柄の  
貸出残高の増減率(前年同期比)の内訳



貸出残高増減率平均 : **+11.2%**

## 米国銀行株式のバリュエーションおよびパフォーマンス推移

米国銀行株式の予想PERの推移  
(2002年1月末~2019年9月末、月次)



米国銀行株式のパフォーマンス推移  
(2016年9月末~2019年10月23日、日次)



米国銀行株式指数: S&P総合1500銀行株指数(配当込み、米ドルベース)

※上記決算概要は2019年10月22日現在の米国銀行株式指数の構成銘柄のうち、決算情報が入手できたものを集計しています。

出所: ブルームバーグのデータをもとにマニユライフ・アセット・マネジメント株式会社が作成

**【ご留意いただきたい事項】**

●当資料は、情報提供を目的としてマニユライフ・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます。)が作成した参考資料であり、特定の有価証券等の取得勧誘や売買推奨を行うものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報に基づいておりますが、当社がその正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の記載内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更される場合があります。●当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。●当資料の一部または全部について当社の事前許可なく転用・複製その他一切の行為を行うことを禁止させていただきます。●当資料に記載された個別の銘柄・企業名は参考情報であり、当社がこれらの銘柄について取得勧誘や売買推奨を行うものではありません。また、将来の組入れを示唆または保証するものではありません。●当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。●当資料に記載された見解・見通し・運用方針は作成時点における当社の見解等であり、将来の経済・市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第433号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会